

信 性

:

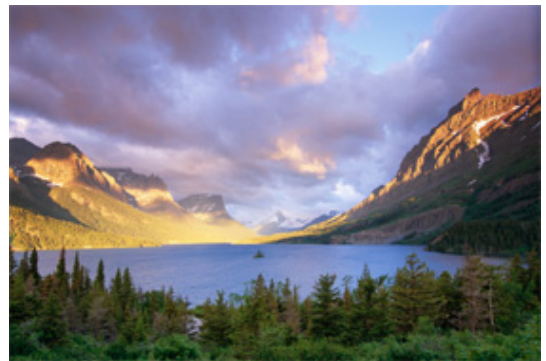
明:イスラ ムにおける信 の重要性、そして 切りに する しい警告について。

目:[事 崇 行 とその 踐スラ ム的モラルと](#)

より: ア イシャ ステイシ

日10 Nov 2014

集日 10 Mar 2019



「 」と された 事で、私たちはイスラ ムにおける さと、それがいかに真 と信 を み合わせ たものかということについて述べました。 さのもう一つの 面としては、信 性（アラビ ア でいう「アマ ナ」）があります。アマ ナは信 性、または かに信 された物や人物のこ とをいいます。アマ ナの としては、 切り、さらには反逆などが含まれます。それは、 人によって期待されたり、求められた信 性の 持に失 することです。

信 性は、 さという概念とは切っても切り せない、清廉さと品行方正さをさらに助 します。信 が置けるということは、正直であり、公正に振る舞い、（ 正しく、 を守るとい う意味で）几 面であり、 任を持ち、 束を守ることを意味します。イスラ ム的に立派な 性格においての重要な部分とは、信 性があることです。言者ムハンマドは、言者とし ての使命を受ける前からアル=アミ ン（信 できる者）として知られていました。

一人を他者よりも立たせる ことは、 誠や敬虔さなのです。 誠を成り立たせるその他の多くの性 の内のひとつが、信 性なのです。

脚注：

1 「う」ということは、食や、睡眠などに限らず、知 の 得や神へと近づけるような行 なども含まれます。

この 事のウェブアドレス：

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1703>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。